

アート作品展を
開催しました。



ご協力・ご来場ありがとうございました！
平成31年2月24日に第2回千鳥福祉会アート作品展を、センターひまわりにて開催いたしました。

当法人では宮崎菜菜美先生にご指導頂きながらパステルアート教室を行なっています。第1回では、教室利用者様の作品と先生ご本人の作品を主として展示しました。

今回はそれだけでなく、より広くお声掛けし、持田小学校様、持田公民館様のご協力で計100点以上の作品を展示することが出来ました。作品をご提供くださった皆様に改めて感謝申し上げます。

このアート展が法人と地域を結ぶ一歩になればと考えております。次回は、9月に第3回アート作品展を開催する予定です。ご期待ください。

「Leaving(リービング) Care(ケア) Center(センター) ひまわり」では、地域の方々に広く、多目的ホールの貸出しを行なっております。現在は、隔週金曜日に3B 体操教室で使用されているほか、会議場などで使われることもあります。広いスペースだけでなく、プロジェクトや音響設備もあり、それらもあわせて利用可能です。どのようなことでも構いません。ご利用を希望の方はお気軽にご連絡ください。
(L.C.C. ういんぐ / TEL: 0852-24-8871 / 担当: 永岡)

千鳥福祉会サマーフェスタ 2019

・7月14日(日)
・16:00~20:30 **今年もやります!**

今年もテーマは「みんな輝くpiece」
コンセプト「支え合うコミュニティづくりを障がいがある方がつなぐ祭りから」。新しい時代のサマーフェスタは、さらに安全で楽しく！福祉のことも知ってもらおう！そして、地域のみなさんと一緒に！そんな祭りになるように実行委員会で企画準備中です！今年もみなさん、ご来場をお待ちしています！
★今年のメインゲストは上乃木さん！ド・ローカルなバンド名!? 一体、どんなステージに？



★ケアセンター大空・ヘルパー募集

“地域と共に”をモットーに!! 一緒に働いてみませんか?
①在宅やグループホームで暮らす利用者さんと一緒に外出の支援
②在宅に訪問して食事作りや掃除の支援
勤務時間は1時間~でもOKです。お気軽にご連絡ください!
●要ヘルパー資格、時給1,020円~
ケアセンター大空 TEL: 0852-24-8501(担当: 中濱)



「Facebook」始めました!
この度、法人のFacebookページを開設いたしました!
<<https://www.facebook.com/chidorifukushikai1415/>>
事業所での日々の様子を、SNSでより身近にお伝えできるよう頑張りますので、よろしくお願ひします!(フォローやリアクション頂けると大変喜びます!)

「マチコミ」にご登録の皆様へ
職員・保護者の連絡網として、昨年度より導入したメール配信サービス「マチコミ」について、アプリ版のご案内です。スマートフォンからご利用の場合は、アプリ登録でタイムラインの閲覧などより便利にお使い頂けます。
アプリのダウンロードはこちらから。
<※もしくは各ストアから「マチコミ」で検索。>
詳細は各事業所の情報発信委員までお気軽にお問い合わせください。

苦情や要望の受付・解決への取り組み報告

(平成30年12月~31年4月)
下記内容にて、申し出を受け、解決に向け、取り組みや話し合いを行いました。

- ワークセンターフレンド / ご本人・ご家族から
担当職員とご本人の面談の席で本人の問題行動に端を発してという経緯はあったかもしれないが、周囲から信頼されていない、という話が職員からあり、ご本人はショックを受けた。その気持ちを担当職員に知って欲しい。また、その後の職員の態度が以前より厳しくなったように本人が感じているが回答が欲しい。
- 共同生活 / 利用者5名
担当職員について、以下の事柄について改善して欲しい。
・勤務時間も分からず、ホームへ来ることが少なく、来てもいつもバタバタしている。
相談したい事があっても、話を聞こうとしてくれない。
・頼んだ事にも、なかなか対応してくれない。できない理由も話してくれない。
生活上の支援についてミスがあった時には断りはされるが、きちんと対応してくれない。

今後も真摯に対応していきたいと考えますので、お気兼ねなく、お申し付け下さい。なお、法人内、各事業所の苦情受付窓口以外に下記にご相談頂くこともできます。

■千鳥福祉会苦情解決第三者委員
京 俊輔 氏 (島根大学人間科学部 准教授)
TEL0852-32-6239
足立 孝子 氏 (島根大学人間科学部 助教)
TEL0852-32-9051
島根県施設運営適正化委員会
TEL0852-32-5913

利用者のみなさんの「声」受け付け報告

(平成30年12月~平成31年3月)

当法人では、利用者のみなさんから上がるいろいろな相談、その「声」に耳を傾け、利用者のみなさんの立場に立った支援をしていきたいと考えています。
全体的な傾向として、自立度が高い方が利用される事業所の方が多くの意見を頂いています。さらには、利用者自治会の機会等に一度に多数の意見が寄せられるようです。
各事業所により、利用対象者やサービス提供形態が異なるため、一律の取り組みとはなりにくいですが、各事業所がそれぞれに工夫して「声」に耳を傾け、相談に応じていきたいと思ひます。

	利用者のみなさまより	ご家族のみなさまより (世話人含む)
持田寮	22件	1件
ういんぐ	82件	0件
フレンド	77件	0件
ばすてる	3件	30件
共同生活	45件	1件
大空	1件	0件
ひまわり・総務	1件	0件

※ひまわり・総務の場合は、他事業所向けの相談受付となります。

Leaving Care News
2019.05.20 No.134



令和元年に寄せて

事業推進部部长 神田 弘治

平成の時代が終わり、新たな時代が和やかなムードで幕を開けました。
この30年間の障がい者福祉は、ノーマライゼーションの思想の推進から始まり、障がいがある方の権利や意思決定の重要性、ノーマルな地域生活の実現に向けてサービス体系が整備され、『個』や『特性』の大切さに向けて進んできた時代でした。
国が示している今後のビジョンは『地域共生社会の実現』です。子ども、障がい、高齢の分野毎の垣根や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民が『我が事』として捉え、人と人、人と資源が『丸ごと』つながる事で、地域住民がともに創っていく社会という事です。より『個』を求めていた今までの障がい者福祉の流れからすると部分的な違和感がありますが、令和の時代はこの改革の具現化になるでしょう。
利用者さんを中心に、より地域の中に溶け込み、地域の方々とより深くつながる事で、地域ニーズを知り、支え合える地域福祉の実現に向けて一歩一歩進んで行きたいと思ひます。

就任のご挨拶

多機能型事業所L.C.C.ういんぐ 長野純哉

この度、6月より多機能型事業所L.C.C.ういんぐの管理者に就任することになりました長野純哉と申します。前任が法人内部では『ミスターういんぐ』とも呼ばれていた神田事業推進部長でしたし、目まぐるしく変わる福祉情勢の中での事業所の舵取りに、大変プレッシャーを感じております。ただ、そうした中でも目指す方向は同じである、と約束をしておきます。前任者がこれまで推し進めて来られた『お客様のため』、『一緒に働く仲間のため』、『法人のため』を道標に突き進んで行きたいと思ひます。
不器用な私ですので、遠回りをするかも知れませんが、寄り道もしっかりしてしまおうかと思ひます。しかしながら、過去を振り返っても、そうした山あり谷ありで、曲がりくねった道の所々にこそ、出会うみなさんとの大切な関わりがあったと感じています。そして、これから先もいつも『笑顔』を絶やさず、関わる方々の『笑顔』と『笑い声』を増やし続け、一歩ずつ前へ進んで行きたいと思ひます。
何分、若輩者ではありますが、精一杯努めて行きたいと思ひますので、今後ともご理解、ご協力の程、宜しくお願ひ致します。

〒690-0814 松江市東持田町1415
社会福祉法人 千鳥福祉会
TEL0852-24-8820(代)FAX0852-24-8825
障がい者支援施設 持田寮
多機能型事業所 L.C.C.ういんぐ
多機能型事業所 ワークセンターフレンド
共同生活援助事業所
居宅介護等事業所千鳥福祉会ケアセンター大空
相談支援事業所 ひまわり
放課後等デイサービスばすてる・ばすてるびいす
URL <http://www.tidori.org/>
E-mail chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp

- 編集/情報発信委員会
- ・津田 真治
 - ・深石 恵美
 - ・竹内 朋宏
 - ・後藤みなみ
 - ・江指 裕嗣
 - ・増田 佳那
 - ・植尾 佳代

お花見に行ってきました!

放課後等デイサービス事業所 ばすてる 増田佳那

4月に入ると、あちらこちらで桜の花が満開でした。今年は、天候にも恵まれて良いお花見日和!

各事業所のお花見の様子をご紹介します。フレンドは玉造と三刀屋へ、ばすてる・ばすてるびいすは松江城と境港の台場公園へ、持田寮はフォーゲルパーク、チェリーロードへ行き、白鳥号に乗船する班もありました。どこの桜もとてもキレイで、満開の花の下で食べるご飯もまた美味しく、皆さん大満足でした♪



★フォーゲルパークにて(持田寮)



★パンケーキ食べたい♪(持田寮)



★玉造に来たよ(フレンド)



★チェリーロードにも行きました(持田寮)



★遊覧船でのんびり花見(持田寮)



★快晴の城山(ばすてる)



★天気がよくて気持ちいいね(フレンド)



★花見で一杯♪ジュースだよ(フレンド)



★三刀屋の桜並木にて(フレンド)



★花のような笑顔で(ばすてる)

たのしい! 体験教室



放課後等デイサービス事業所 ばすてるびいす 米田有希

2月の体験学習では、野波町の「こうや電気窯」石橋先生をお招きし、陶芸教室を開催しました。初めての児童さんが多く最初はドキドキでしたが、先生の「基本だけちゃんとして、あとは自由!」というやり方に緊張がほどけた様子で取り組みました。後日、焼き上がると、それぞれ色の出方も違った、個性のある作品ができました。

また、3月には持田寮の森江栄養士を講師として迎え和菓子(ねりきり)作り体験。あんのところから手作り、丸めたり自分の好きな形を作ったり。食べる時には抹茶も立て、たのしい!おいしい!素敵な時間となりました。

これからも色々な「学び」と「遊び」の場を設けて、みんなで一緒にチャレンジしていきたいと思っています。



出来栄もなかなか!

シリーズ・事業所紹介 共同生活援助事業所

共同生活援助事業所 主任 奈良井理子

グループホームは朝夕の生活支援の事業所です。食事提供や建物管理の他、健康面の配慮、受診の付き合い、日中事業所や就労先との細かい連携や認定調査対応、各種行政手続きの代行等、世話人には様々な業務があります。

近年、ご家族の高齢化により自宅から離れ、ホーム生活を求める利用者の方はさらに増えつつありますが、残念なことに昨年は立地の事情により1軒のホームの閉鎖をやむなく決断しました。しかし一方、グループホームは到達点ではありません。相談支援との連携によりアパートでの独居に成功された方もおられます。これからも、共同生活の経験で自信を得た若人を送り出せる事業所でありたいと思います。

今まで、職員1人ひとりが利用者満足に向けた支援をどれだけ提供できたかを「ご利用達成度」として数値化するしくみを作ってきました。今年はそれに加え、1年に1回は「特別な日」を設けて願いを実現する!という取り組みを掲げました。

令和元年を迎え、事業所を一本化し、9ホーム、50名の利用者様で出発しました。いつも利用者様と向き合い、皆様が安心してくつろげるホームづくりに取り組んでいます。新たに若い職員も加わり、利用者様と職員がいそいそとした人生の共同体になれるよう、共に楽しみながら利用者様の満足へとつなげていきたいと思っています。

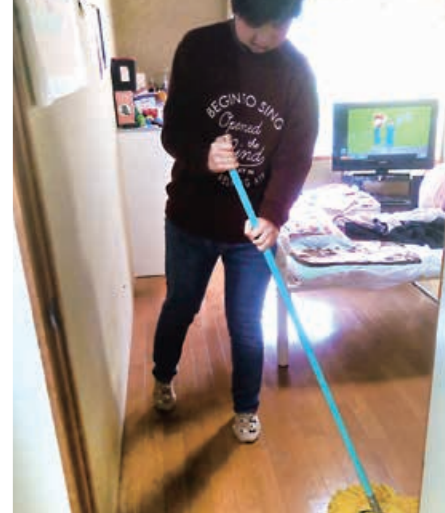
今後ともよろしく願い申し上げます。



★自治会のようす(調理体験)



★昨年から取り組み(体操教室)



★お部屋のそうじ



★自治会のようす(防犯勉強会)



★できることは自分でします

やすらぎ喫茶について 「ホッと一息」

障がい者支援施設持田寮 施設長 松浦和志

持田寮では地域交流の一環として、持田公民館で毎月第二木曜日に開催されている「やすらぎ喫茶」に、利用者様と職員で出掛けております。公民館のスタッフの方々に毎回、おいしい手作りお菓子と飲み物で出迎えて頂き、今では、このひとときを大変待ち焦がれるようになりました。また、近隣の方の送迎を行ない、地域の皆様とともにやすらぎ会館で楽しい時間を過ごしています。

